

【問7】あなたは、現在の下川町は住み良いところだと思いますか。あてはまる番号に○印を付け、特に理由がある場合はその理由を記入してください。※以下、理由（自由記載）

1. 住み良い

住民のあたたかさ/自然豊か/住み慣れている/長年住んでいから/子どもにとってもよい町であること/町の体制がとていい/年齢による行動範囲の縮小により欲求するものが少なくなった/移住者など新しい人を受入れて、助け合えるコミュニティがあること/本当に住み良い/安心安全/過疎ではあるが災害も少なく自然も多い住み良いと思います/大きな災害が少ない、犯罪が少ない/医療、教育、介護が満たされていると思います/自然があって、静かで人がやさしい/自然環境がいい/自然災害が少ない/子どもの医療費がかからないことが、本当にありがたいです/災害が少ない地域である/暮らしに必要な機能がコンパクトに集約されている/災害が少ない/町づくりについて、行政にお任せするのではなく、自分事として考えて動いている人や団体がたくさんいることに可能性を感じます/やさしい、すてきな人たちがたくさんいるから/どんな環境であっても、自分の暮らしはできる限り自分でいいものにしていこうと思っている/町長中心に町民が素晴らしいです/福祉医療、教育環境がまずまず整っている/災害が少ない/天変地異が少ない/夏は暑いが熱帯夜にならず過ごしやすい/冬は家の中は断熱性能がいいため内地の家より暖かい/住みなれているから/町の中で生活しているので、不便さはないです/自分自身の生活がほぼ不自由なく暮らせているから/適度な距離感/皆が親切/コンパクトシティ/町政の理念は合わないが暮らしの環境や周辺コミュニティは満足している/町民の支え合い、挑戦を応援する風土があるため/単身で身軽なため

2. どちらかと言えば住み良い

住めば都/人や車が少なく静か/人が多くなく、建物も多くないので、圧迫感が感じない/都会より、ゆったりと落ち着いて生活できる/住み慣れた町/隣近所と離れている。いろんなことにチャレンジできる/かなり暮らしやすいが、高齢者や交通困難者には不便も多そう/生まれ育った地だから/自然豊かで災害も少なく、身体が丈夫で元気なうちは住んでいた。が、高齢になってみないとわからない/町で必要最低限のものは買えるし飲食店もある。自然も近くにあるので、住み心地はよい/今はいいですが先考えた時不安もある/町民の人柄がよい/・住人が少ないので町民同志の顔（心）がわかりやすい/今のところ大きな災害が少ない/運転免許があるので、下川では足りないもの（こと）は町外でまかなえるので不自由さを感じない/良い点を楽しんでくらせているから/生活をしていく上において不便を感じてない/災害が少ない/医療・福祉がそれなりに充実されている/自然環境が良い/生まれてからずっと下川に住んでいるし、よそに行こうとは思わないです!/故郷だから/除雪の体制がよいから/豊かな森林資源がある/チャレンジを応援する姿勢/支えあう関係/あまり災

難がないことです/山は近い、海も近い、札幌も日帰りができる、まずまずの地域が良い/親も家族も健康で過ごしている/町がコンパクトなので車がなくても活動できる（ただ、町自体は面白みに欠ける）/名寄市に近い/働けているから/比較的基本的な生活がおくれる環境があると言える/病院、買い物、消防などの手段がある/マイカーがあり移動に不便がない/自然災害が少ない/医療体制の充実（名寄に近い）/生まれた時から下川町にすんでいるから/生まれた時から下川に住みなれているから/農作物がご近所で買えるから/長い間住んでいるので/子育てに手厚い方かと/安心・安全な生活を送ることができている/コンパクトな町づくりがちょうどいいが医療に不安がある/札幌に住んでみて都会の車が4車線幅広くて娘の移住地が夜中も少し揺れ2か月頃には慣れてきたが…買物はバス仲間がいらない/知り合いが多くいます/家族全員が近くに住んでいます/自然環境がいい/医療環境がいい/他市町村のことがよくわからないから/コンパクトシティであること。自然環境がいい、反面、冬は寒さが厳しい/ある程度のもはそろえられる/町内が古き良きと今がある/長い間住んでいる/生まれた時より住んでいるので/店は少ないが混雑がない/自然災害が少ない/子どもがのびのびしている/事故や事件に巻き込まれにくくて安心感がある/他の町で生活したことがない/治安がよい/町のイベントがたくさんあること、また、キッズスクールや子どもが参加できるイベントがたくさんあること/今のところ不自由が少ないから/子育て支援、良いともタクシー/生まれも育ちも下川町のため下川しか知らない（数年他の町では暮らしましたが）/森にかこまれた自然、色タイイベントある/災害が少ない/近隣住民との行き来がある為/何かあっても安心できる/親切な人たちが多く住みやすい/住みよいが 医療・水道事業に不安ありなので “どちらかといえば”とする/役場は直接話をする と懇切丁寧/車も運転できるので今のところは不便ないです/使いにくさなどはあるもののコンパクトシティとして最低限の施設・設備・店舗はあるため/マンションが車庫付きで借りれているので文句なしですが、食品や娯楽関係、実家が旭川方面のためどうしても旭川などに出かけてしまう/空気がとてもよい/自然がすぐ近く感じられる/町民自ら活動して支え合っている輪にいれば問題は無い/今はまだ車に乗れるので自由とを感じるから

3. どちらかと言えば住みにくい

町が衰退する手立てを、後手後手になっている/「住めば都」と言いますが、教育、文化はどうでしょうか。「住めば都」も死語になってますね/雪対策に不満/歩けないからハイヤー前日予約/冬の国道の除雪、流雪溝の投雪が町民に負担になっている/交通が不便なのが住みにくい点/住宅の保全に大変不安/水道配管漏洩など専門業者がいないので、名寄から業者を呼ぶしかない/ホームセンターができてから生活雑貨など購入が助かるようになったが、食料品店は肉、魚の質が悪すぎてひどい。高齢者も質のいいものを摂取できる店が必要/人口減少/日常生活には問題ないが医療・子育て・高齢者対策/毎年家賃が上がって大変です/近くに信用できる病院がない/イリョウ、ショーテン、歯医者さんがいないこと/住民トラブルがあるため/車がない人にとって交通の面が不便/生活に不便/交通が不便/買い物が不便/車を運転しないのでバスを利用していますが、少しの差で乗り遅れると1,2時間待つ

で/趣味に関する場所がない/冬季間の除雪が大変/除雪が大変/医療環境が悪い/買物するには不便である/銭湯が町の中にほしい/人口（特に若者）が減少して将来が不安/スポーツ店がない/近所の人たちの関心が強くしすぎて嫌で、落葉がくると言ってくる/冬→除雪になかなか来てくれず、家から出られなかったことがある/町道の除雪も自分たちでしている/せっかく除雪したあとにブルがきてかたまりを置いていくのでまたしなきゃならない/公営住宅の住宅代/店などが少ない/買い物の場が少ない/人間関係がむずかしい/気候、交通アクセス、教育、文化どれをとっても環境は厳しい/交通アクセスがもう少しいいと？/お店がない/お店が少ない/日曜に生鮮品を買えない、病院はあるが専門的でない/歯科医者及び商工業者等の企業誘致（雇用増）、住宅（団地含む）の充実化してほしい/利便性/田舎は基本的に不便なことが多い/病院、買い物不便/店をもっと充実させてほしい/他人ごとに関心を持ちすぎる/車がないと住みづらいと思う/子育てをしていく上で、さらなるサポートがなければ下川町で育てていきたいとは思わないのではないかと思う。他の市町村との違いを生み出してほしい/楽しい町と思わない/移住者対策にばかりお金を掛けているから。定住者にもっと目を向けてお金を使うべき/買い物が不便だから/住民に対して平等じゃない/障害児がいると暮らせなくなるため。町自体は好きだが、家族の問題に直結するのでとっても残念です/名寄まで行かないと満足な買い物ができない/婦人科や歯科、皮膚科など、受けられない医療があるから/医療機関の充実が乏しい/働くところがない/買い物が不便/交通の便が悪い/教育や介護などには懸念点が残る/薬局の品不足が少々不足、名寄市に出てしまう/食料店が少ない（生鮮食品）/品数が揃っていない/地方だから色々不便もある/魚屋がないこと、歯医者眼医者がないこと/住宅があるのに町道のないところがあり、私道のあるところがあり除雪ができていないところもある/歯医者や小児科、耳鼻科皮膚科がない/スーパーに不満。商店街もっと元気に/子どもを預ける場所が日曜祝日やってない/交通手段が極端にすくない/スーパーマーケットがないので食料品の買い物が不便/本来なら、町民の活動を役場が支援するべきと思うが、このアンケートの内容も「してあげるか？」「満足しているか？」の問いなので、町を一緒に築いていこうという気持ちが感じられない。とても残念。昔、無いものを町民と一緒に汗水垂らして一緒に作りあげていた頃がいい

4. 住みにくい

移住者が増えて、好き勝手なことをして住みにくい/除排雪/買い物、特に生鮮食品料は名寄まで行かないと用がたせない/家が古い/黄色ゴミ袋の収集が月1回しかない。せめて2回欲しい/交通の便が悪い/仕事、求人がない。パートなど扶養者むけ。正職・正社員少ない。給料低い/名寄まで行かなければまともな医療を受けられない。日用品、食料品を買えない。高齢者がいない、子供がいない家庭に対する制度がない。移住者が居住するまともな家が少ない/病院がダメ/共栄町あたりの街灯くらい/洪水対策がおくれている。若手がないのが原因か？物事、計画的にコツコツと積み重ね、着々と実行していただきたい。こんな年金でも私にだってできることはあるのだから。町民1人1人が一生懸命助け合わないと。人口減る一方なのだから/仕事が少なく住むところも少ない/歯医者がない、歯医者がない

い/交通便が悪い/歯科医がないので早急に/買い物できる店は少ない、薬局がない/移住者中心。移住者ばかり。昔の方が下川っぽくてよかった/近くのスーパーは値段が高い/ドラッグストアがない(致命的)/とにかく何もない。早く引っ越したい/田舎/噂好きな人ばかりいて、ある方ない事言われて、地方から来た人にしたら、凄く不愉快。でも、結婚したからには、仕方ないから住んでいる。みんながみんな、悪い人じゃないから、まだ我慢はできるだけ/住民も役場も考え方に偏りがある。もっと多様性を認めるべきと考える/車がないと不便働きに行けない

5. どちらでもない

住環境は問題有/歯科医院がない、交通の便が悪い(タクシーの時間など)、免許返納した時等の不安/わからないです/空き家、空き地が多く、環境が悪い。町道が傷んでいても改修されない。冬の除雪が悪いなど/このまま壊れていくのか?持ち直すのか?/両面あるため/町外で生活したことがないので/公区制度の改善を望む/買い物をする場所が少ない/移住者に優しく元々の居住者に厳しいと思います/居住者あつての町ですよ! /今まで住んで、働いて、年金暮らしになって…外から来た人には手厚く…人口が増えるのは良いと思いますが…居住者にもっと寄り添ってはいただけないものではないでしょうか?今いる住民にもっと優しくしてください。お願いします。/今は問題ないが、自分が高齢者になった時、買い物や交通手段が十分でないと思われるから/特に若い人や単身者の住居が少ない/取りあえず名寄市まで出ればある程度のもが揃うので、良いと思うが、車を運転できなくなれば、住むには不便さを感じると思う。ただ、それは他の町村にも言えることで下川に限ったことではない

【問24】 下川町のこれからのまちづくりなどについて、ご意見・ご提案などを自由に記入してください。なお、調査の性格上、個別の返答はいたしかねますことをあらかじめご了承ください。以下、自由記載

同じアンケート調査をすること、総合計画に参考になりますか?委託業してまでも、経費の無駄遣いだと思います/特にない/SDGsと声高に言わなくとも、基本理念にのっとる生活をしていきたい。最近年をとったせい、行政や関連団体のスピードについて行けなくなってきました。国や都会の企業と足並みを揃えるのも大事かもしれませんが、田舎は田舎らしく堂々とするのもよいのかと思っています。私たち町民からどのような意見があつまり、それをどのように解釈をしたのか、そしてどのように方向付けしていくのか知りたいと思っています。難しい言葉、カタカナ言葉は以前より少なくわかりやすくなっているように思いますので、今後もわかりやすい言葉でよろしくをお願いします/皆様が墓じまいをしていて、私たちが考えていますが、下川町では、合同墓地は作らないのですか?今は子供も遠くで帰ってはこない、地方の合同墓地をさがしていますが、下川でも作ってほしいです。ぜひお願いします。私のような考えの人が多くいますので…よろしく願いいたします/先日近所の

火災で数か所から一齐に水を出すと水圧が下がり消火に支障をきたしたと聞いた。今後そういうことがないよう、取水施設の整備をしていただきたい/「持続可能な開発」というのがまゆつばです。冬に下川で過ごすこと自体、大きなエネルギーの無駄遣い。いっそのこと10月から3月は南半球で過ごし、それ以外を下川で過ごすというような季節移住を都市間ですすめていくべき。住居と仕事の斡旋があれば喜んで移住します。下川に住んでみたいという人のハードルも下がると思いますが、いかがでしょう？アンケート結果を町民に公表することで新たなアイデアが出てくるのでは？/下川の象徴と言える万里の長城、その正門の正面に花時計がありました。針が動かなくなって1年、はずされて1年以上支柱だけの荒れ放題になり3年目、訪れる人々の印象も見た目も大変悪いです。史料館も要塞のごとく戸は閉まり「ここは見られないのですか？」と聞く人もいました。コロナ禍のなか維持も大変と思いますが、来年こそは修理されきれいな花時計復活を望みます。併せて史料館の開館（特に夏場の土日祭日）もあってよいのではと思います/総花的な投資・施策をしても、日本中の市町村が少子化、高齢化をむかえているなか生き残るチャンスはない。「まちの強み」に投資する（＝リソースを投入する）べき。※「まちの強み」は移住者？飲食？芸術？…など/?/町中に人々または高齢者が休めたり、くつろぎ交流できる場所、そして買物をついでにできるようなところを必要。人の動きが分散している。町の中心に人の動きを繋げる施設、行政サービスなど組み立てて商店も生きて/下川町の顔である商店街を活性化してほしいです。空き店舗や歩道の整備等、町長さんは一度も商店街を見て歩いていません!!また、役場内の重要な人財がたくさん離れてしまって将来的に下川の損失です!/町職員に望む→①先人の努力をひもとき、やる気を起こす②町民とのコミュニケーション、とけこみに欠けている③地域担当職員の動きがわからない/答え方がよくわからなかったです/まずは高齢者、福祉に力を入れてほしい/森林の町、安心して歩ける林道の整備に力を入れてほしい。そしてフットパスの創設や整備をよろしくお願いします/バスターミナル大ホールは、もっと色々使い道があると思います/フレペとかあのあたり、キャンプとか利用できる施設にすると、楽しいと思います。バンガロー的なものも置いて。木はそのままに/下川の特産品を生かしたキャンプ場、グランピングができるといいな/ライブやイベントで町外からも人を呼べるような企画が名寄のエンレイホールのようにあるといいな/道の駅やゼンイレブンがあると嬉しい/図書館の本の種類をもっと増やしてほしいです/子供の習い事や部活の選択肢が増えるとよいです/放課後に、図書室や体育館など、子供たちが残って遊んだり勉強できる場所があるとよいと思います/下川町内のコミュニティバスを作してほしいです。バス停や、時刻を大幅に増やしたら、利用者が増えると思います/スキー場の暖房は温風石油ストーブに戻してほしい。温風でると濡れた手袋、帽子を乾かせる。薪ストーブはスキーウェアに臭いがついて困る。また、スキーをしても風向きで煙を浴びてむせることもある。利用率が低い原因なのではないか。利用率低ければ金・土・日週末だけの利用としてはどうか/これ以上店舗が減らないよう、支援していただければ/高齢者が安心して暮らせるまちづくりをこれからもお願いします/やまびこ学園、障がい者の方々やイベントや祭りだけで販売するのではなく、町の中心地に障がい者の方々のショップ等があり働い

ていけて地域の方々とコミュニケーションができる町、弱い立場の人々へやさしい町になっていけば、どんな人も豊かになっていけると思います。他市町村では、どんどんそのようなつながりが持てる取り組みをしている所があり、下川町も積極的になってほしいと思います/移住者に対する対応がいいが既存の住民に対する対応も充実してほしい。特に福祉部門の充実を望む/SDGs 未来都市認定を受けて数年もたっているが、具体的な形が見えない。下川町の売りである森林型森林経営を基盤に、CO2 削減、バイオマスエネルギーの増加、FCS の活用にもっと力を入れて下川町が今まで力を入れてきた事柄を下川町の持っているすばらしい環境を有効利用して下川町らしい SDG s 認定を受けた町として全国的にも認められる町になってほしい。希望する/街並みがきれいだと町の印象ちがいますね/なし/「行政機構の集約化」将来への従事者の減少を考慮して、公共給食提供施設を一元化する(集約する)/子どもを安心して預けられる場所が限られており、就労がさまたげられているように思う/下川のうどんをもっとインパクトのあるものにしたほうがいい。地方の人から「普通…」と言われた。私もそう思います。下川町=うどん、トマトにはまだ地名的に広がっていないと思う。おみやげに渡すにももっと喜ばれるものと別のものを選んでしまう。もったいないと思う/人口増加、生活しやすい、財政の安定、楽しい町・街/住民の声を十分に施策に反映させること。限られた予算の中でメリハリのある予算活用をすること/信号機の点滅を同一にし、流れを良くしてほしい/お疲れさまです/現在の町における取組で十分と思います/本人は現在病院に入院しておりまして回答できる状態にありません/町民目線になった行政運営、現在は、町民置き去りとなっている/人口が減っていることに強い懸念を感じる。人口増加につながる何らかの取り組みが必要/下川町が住みやすい町であってほしいと思います。若い人も高齢者も住み良い町であってほしいと思いますよ。私の考えはね/ハイヤーの平日の終業時間の延長を考えていただきたい/下川でのハイヤー、夜の営業が5時までとなっておりますが、大変不便になっております。せめて8時まで営業してほしいです/SDG s について町民のほとんどが興味ないと思う。学生も嫌々やらされていると言っている。誰が何のために取り組んでいるのか気になる/とにかく出かけようにも交通の便が悪すぎ。特に夜間は歩く以外ないのは車のない人と年寄りには体調の悪い時など17時以降ハイヤーもないなんてありえない/交通の便が悪い。夜は特にハイヤーない。移動手段がない。それでは町にお金なんか落ちない。みんな便利のいい所最低限でも移動手段がないとありえない/本人は地元におりませんので回答できかねます。病院におりますし、回答できる状態にございませんで、今後、このようなことは無意味でございませす/前回のアンケート結果との違い&差が、どう出るか?それとも出ないか?それが「これからのまちづくり」がどこへ向かってるか、を表していると思う。(アンケートの集計結果のみしか見ない人、には何もわかるまい)/誰ひとり取り残されず…幸せに暮らせる町と言っているが、一部の人たちだけそうじゃなく住みづらく不幸せ不安な人もいる。移住者(外者)には手厚く、住み続けている人には年々住みづらくなっている町に不満と不安でしかない。町の助成金、補助金は受けれる一部の対象者は最高だろうが、そうでない人たちは不平等に感じている。IPに求人が出続けているが、なぜ応募がないのか理由を考え改善すべきだと強く思う/

移住者が住む場所の整備（空き家をリノベ等で再利用して町の収益とする等）/町内の特産品等を町民は定価よりも低い値段で購入できる/IPでの情報共有ではなく、LINEをもっと充実させてほしい。商店の情報、イベント、天気等/サークル等の情報展開をわかりやすく（身近な人から聞くしか方法がない）/車を運転しない高齢者への交通マナー指導（駐在所がある意味をなしていないと思う）/飲食店、スーパーを充実させてほしい（大手外国チェーン店、大型スーパー、コンビニ、雑貨店、カフェ）/全体的に難しい質問が多すぎると思っています/今は市町でも合同墓が作られている所がありますが、下川町ではそのような考えは町としてはないでしょうか/難しいとは思いますが、バイオマスエネルギー使用で一年中使えるプールがあればいいなと思います/下川の暮らしを魅力的にするには、暮らしと仕事のバランスが重要。仕事は半日、収入はわずかでも空き時間で工夫して暮らす、支えあって暮らす、そんな多様な働き方を生み出すことではないかと思います。これまでの資本主義社会にとらわれない柔軟な暮らしの構築を目指したら素敵です/特になし/80 すぎの年寄りにださず若い人に出してください。年寄りにはわからないです/下川町に必要な人口数があって、すべての産業が自立し発展の方向に向かうと考える。人口減少が続く中、いくら計画を画策しても実のある結果を見ることには無理があるように思える。前向きに進む必要もあることから調査に期待したい。何よりも人口減少に歯止めをかける施策が第一と考える/1. 町有林の計画的な利用と財産の管理 2. 災害から守る森林の管理（林道、防火水の管理） 3. 新しい産業を生む環境づくりや企業の誘致/特になし/日本全体の人口減は間違いなく、地方の人口減はさけられないので自然がいっぱい、下川の総面積は東京都と同じくらいなので、これをいかして住んでいる町民が困らない、エネルギーと食を確保でき、コンパクトで楽しく暮らしていけたらいいと思う。町民が幸せで笑顔でいたら、おのずと移住者も増えるのではないかと/後期高齢者となり、病院通いが増えていますが、地元で歯科がありませんので、名寄まで通わなければならないと困ります。せっかく医院の設備があるのですから、週2~3回でも予約制で開院できるよう願います。また、急な体調不良の時、タクシーに電話しても留守です。救急車をお願いするほどでもない時、大変不安になります。未来都市計画も重要かと思いますが、まずは現実の今に目を向けてほしいと思います。このままでは、決して住みやすい町とは言えません/年寄なので何も望む事はありません/需要が少ないからと言って縮小あるいは撤退すること。商店やタクシーなど/若い人を定住させる、雇用と企業の必要性/空き家の修繕をして安い値段でデザイナー、アーティストに貸し出すことで、町の文化度を上げる。年に1~2回町中でアートを楽しめる大規模なイベントを開催し知名度をアップさせる。イベント会場はすべて空き家を使う。作品のオークションをイベント化するのもいい。商品や農産物を売る、という発想を捨てないと未来は暗い/教員住宅が足りません。子どもの数は減っていますが、特別支援の充実などにより必要な教員の数はむしろ増えています。給与の高い教員をしっかりと下川に住ませ、下川に住民税を落とすことが重要/土・日曜日に役場に緊急の電話をしても電話に出るのは警備の方のみで休日だとしか言われない。休日でも町の職員の誰か1人対応できる人が欲しいと思います。今回心からそう思った。もし連絡が遅くなり人が死んでからでは遅いですよ（天災等）/下川町内に教会はあり

ますか？宗教的な集団とは違い精神的に癒される場所の提供が存在するといいいのでは？
（空き家を利用）/リーダーシップのある人材が必要だと思う/決断力のある人材がリーダーであることが必要！/高齢者の介護施設を町がしっかりしてほしい/知識と意欲のある町職員を大切にしてください/各産業で意欲を持つ人（ベテラン・若者）をすくい上げてください/モノ申す町民の声を大切に、モノ言わぬ町民の心を読み取ってください/幼児を預けるところが1か所しかなく、選択肢がないのは仕方ないですが、その子ども園では子ども1人1人に個性や特性を尊重されていないことが多々見受けられます。ぜひ、先生方には時代に合った子どもの個性を認める接し方、1人1人へ配慮のある対応をしていただきたいです。町としても外部専門家の指導や勉強会などをして、目を配っていただきたいです。子ども園が原因で町外へ転出した方もいます/ゼロカーボンや脱炭素を呼び掛けても冬の暖房は相変わらず化石燃料を大多数が使っており、なかなか全体としてのゼロカーボンにたどりつくことができない。バイオマスでの熱源供給が町全体にいきわたる様にしないといけない。経年劣化で施設や器具が使えなくなるのも考慮して計画を進めないといけない/他からの移住者などに除雪の仕方、野菜作り教室など開いてみては？お年寄りから子どもに教えてみては？/色々な取り組みがわかるような情報を提供してほしい/住んで楽しい町づくりを希望します/Iターン族の方がたくさんいますが、何人下川にいるのかな？（定住者）何人の仕事を続けているのかわかりません。補助金のことなど知らないことばかりで、“もらえなかったら帰る”という人がいるみたいですね。都有で帰る、外の町へ行く人などいるようですね/除草・除雪対策の抜本的検討で、歩行者、通行車両の安全向上/車両無保有者の移動援助・支援策/空き店舗改修・解体費の助成と空き地を雪捨て場への活用/コンパクトシティにバイオマス熱源活用・限りなくエネルギー自給率の向上/高齢者が増えていくのははっきりしているので高齢者が満足した生活が送れるような政策を望みます/未来永劫よりよい町づくりを期待するとともに、町職員の努力に感謝します/まちづくりの前に、人と人との関係づくりも大切なのは。冷たいというか、温かみがない/国道にある商店の見直し、大型トラックがとまれる駐車所、セブン銀行があれば良い、セルフスタンドも/下川町人口の維持がやはり大切ではないかと思えます。移住者の確保等必要なことと思えます/下川町は子育てしやすい、自由に生きやすい、子どもに手厚い、住民に易しい、独自色がある、自然と調和なイメージ/年を重ねても生きがいがあり、目の前に元気な子どもたちの声、笑顔、自然の恵み、助け合いなどがあればよし/これからの時代のことも少しずつ学習できるような社会も（高齢者）/ゴミを出すときに名前を書くようにとありますが、誰も書いてないのが現状です。ゴミの分別ができてないとか、ボケの始まりなどによってゴミが残っていることがあると思うのですが。対策としてゴミ箱を個別に分かれているものとか（町の補助金を出してもら）名寄市のように一軒一軒回収してくれるとか、町としてなにか対策を考えてください。ゴミの出し方で一人暮らしの方が具合悪くなってるとかボケの始まりなど近所の人気がつくこともあるので。これもSDGsの一環だと思います/本アンケートの質問事項の作り方が気になります。分かりづらい言葉での選択肢の文章、途中でやめたくになります。町を良くしたいのであれば、簡潔かつ要領を得た質問で、回答者が期待できるようなものに

してほしいです/コンプライアンス(セクハラ・パワハラなど)を訴える相談先などが大事。町の景観が寂しい(特に表通り)。自然は最高です/下川は移住者が多くなっていますが、お金も多く出ていくそれが不安です/持続可能な町づくりを進めるために、思い切った発想の転換をすべきと考える/太陽光パネルはやめるべき。数年後ゴミになるから/下川町のブランド化(農林業につながる新商品や自然環境を利用したアウトドアやイベントの活動など)のオリジナル化を進めると良いと思う/家事のサービス(特に炊事、買物、家事のサービス)/コロナで自粛、ロシアとウクライナ戦争、物価高、円安この先生活が不安になるのは当たり前、下川町の町づくりは今のままでも良いと考えます/子どもの育成環境、仕事の自立、高齢者の暮らしが安定されれば十分だと思っています。/何をどうしたいという要望はありませんが、どんどん人口減となっていく町 無理せず「普通」の暮らしで良いと思っています。何より行政の職員の方が町民の顔を知ること、町に愛着がないように感じます/フリーマーケットのような人が集まりやすいイベントがあれば楽しいと思う/土地利用の効率化(農地を含む)/下川町という素晴らしい町をどうゆう町にしたいのかなかなか見えてこないのが淋しいですね/住みやすい町とは、高齢者にやさしい町とは具体的な説明がほしいです/下川町の企業の中で働いているおじさん・お婆さんの昔からの考え方を変えていかないと、若い子が入っても続かないと思う。パワハラ、セクハラ、モラハラたくさんあって、辛くなると思う。ブラック企業には、変わってもらわないと若い人は絶対に続かない。もっと若い子の意見も聞いたほうがいい/会社経営者が労働基準法をしっかり理解・実行しなければ衰退していくだけの町になってしまう。若者も残らない/子どもがお年寄りから学び、お年寄りが子どもに癒され元気になる町/人口増加は必要ではないか。バス等交通の発達も必要ではないか/病院(歯医者ふくむ)において、私は今のところ不要だが、小児・婦人・眼科は必要であり、もうひとつ薬局があればよい/他銀行のATMでよいからおけないか/古い考え方と言われるが、男性の働く職場を作って人口増加できないのか/ホテル、町営住宅等の壁の色が黒色で下川の印象が暗く感じるとよく町外から来た人たちに言われます/HPが見にくい、検索しづらく感じている/町立病院の対応等が不満。せっかく町内にあるのに利用したくない。具合が悪くてもまともに対応してくれないことが度々あり、結局名寄に行っている。今のままでは利用しない人の税金が無駄。名寄の病院まで定期コミュニティーバス等出したほうがいいのか?/移住して1年経過すれば回答できると思います/SDGs未来都市としての取り組みに魅力を感じますが、実際の暮らしの中でどうすれば環境への負荷を最小限にできるのか、具体的な取り組みにつながっていない点が残念です/休耕地を活用し、農業者以外も作物を作りやすい環境を整えてほしい。町内で食べるものを町内で生産し、学校やこども園の給食にも安心・安全な食材を提供できるようになったら素晴らしいなと思います/下川町役場の組織マネジメント上の課題や改善点について検討されているのでしょうか?総合計画がどのように実施され成果をあげられるかに重大な影響を及ぼすからです。人材が活かされているか?業務の分配と連携は適切か?組織と事業のモニタリングと管理は適切か?情報が共有され活用されているか?意思疎通と課題及び目的の共有はなされているか?評価が改善に結びついているか?外部との関係は良好で生産的か?/このアン

ケートも「町づくり」です。(行政) アンケートを実施→(町民) 記入して提出→(行政) この次にどんなボールを町民に返せるかが重要だと思います/町の過疎化は全国的ですが仕方ないでは終わらせてくれないですね/現在の下川町にほぼ満足している/政策に関しての回答は難しいです。高齢者+無職、年金暮らしには！(ごめんなさいね)/中国企業の太陽光パネルが日本各地で山林を伐り開き自然破壊をしています/下川町の山々は町によってしっかり守られ、これらのパネルを設置しないことが素晴らしい政策だと思います/質問と回答が多いです。回答者を絞る、回答が細かすぎて読むのが大変です。少し負担を減らしていただくと助かります/

一家に一人のアンケートでいいのでは。人数分では費用がかかる。アンケートは面倒だ/私は農業(畑作)を営んでいます。最近町の職員とオウルの利用以外で話すことがあまりなかったと思います。農業の現状とこれからのことを農協や私たちと話す機会がもっとあってもいいと思います/先進的な取り組みもいいですが、今まで長く住んできている人たちの“普通の暮らし”も大事だと思います。下川が特別であることが必要ではないと考える人もいますので、そういった人のことも考えていただきたいです。何でもかんでも“持続可能な～”をつけるのはやめてもらいたいです/新規事業に補助等たくさんあるけど昔からある店、工場には何もない。長く長く昔から町民に愛され町に貢献してきた工場、お店がどんどん閉まっていく。長く頑張ってきたからこそ、これからも続けていけるような支援が必要だと思う。ここ数年でできた店がこの先何十年と町に残ってるとは思えない。教育委員会で学校等に町の人にたのんで講話していますが、子どもたちにお酒の話をしたり、格好も考えずに話をする人がいると聞きました。最低限、常識のある人にすべきだと思います。そんな人がこれからの子どもたちに話をするのは、子どもたちにとってマイナスだと思う。SDGs、エコ下川町のやりたいことを町民に押しつけてる。やめてほしい/五味温泉に町外客をもっと多く来てもらいたいが設備のわりに入浴料が高い。せっかくの湯のよさを生かしていない/このまま人口が減り続けていくと住み続けて行くことはできない。子どもも預けるのに嫌な顔される(土曜日等)。少しの熱ですぐ帰される。仕事をしていかなければならないのに、生活していかなければならないのに、全然配慮がなく悲しく思う(こども園)。病時保育、病時後保育また隣町に勤務しているのでもう少し早い時間と遅い時間まで受け入れてほしい。日曜日仕事なので日曜日受け入れてほしいと愚痴を聞くことが多い/町長と議会が一体となってあるべき方向に町政を導いて行ってほしいと思います。反対のための反対意見で時間と労力を費やすのはやめてほしい。下川町域の8割以上を占める国有林における事業の活性化、もしくは国有林の取得を考えてもいいのではと思う。林業・林産業の老朽化した工場の刷新/このアンケートそのものが、わかりづらくむずかしい。一般町民へのアンケートなら、もう少しかみ砕いた質問事項必要/従前の発想にとらわれず新しい感覚で取り組む。ちょっとした工夫が大きな成果が住民にとっては受けることが多い。面倒ですが、各町内会よりもっと少人数の出前自由懇談会が本音の意見吸収しやすい/子ども、そのまた子どもたちも住みたいと思える地域にしたい/下川町が町民にとって住みやすい町となるためには、農林商工業の拡大が必要と考えます。下川町の水資源や森林などを活用し

た産業の拡大により安定した財源の確保と町民への支援が必要と思います/お金のかけ方に偏りがある。連携企業がここまで肩入れする理由は？有名な人を呼ぶのではなく、有名人を輩出していく努力が必要/五味温泉の食堂おいしくないでサポートしたらいいと思います。あまりにもおいしくない。外からきた旅行者たちに再度来てもらえると/下川町の“森林”を活かした政策を期待します/問いかけがマンネリ化している/個々が自立した生活にしたい/花壇は近くの場所を公区で割り当てて、ボランティアでやってみてはどうですか。草取りなんか、特にそうではないのか？/役場職員は良い人と悪い人、二極化しています/郵送する人、持っていける人は役場にもっていく。切手代をどの位の金額になるか、小さいことから始めては/新しいことを進めることも大事ですが、今あるべき姿って何ですか？町民に寄り添っているのでしょうか？町民は何を求めているのでしょうか？/SDGs と言っていますが…現状と矛盾しているように思います/足元をしっかりと見ていただきたいです/町の規模にあった、背伸びしない町づくりを願います/人口減は避けられないので、生産人口をどれだけ維持できるかが大事。将来を見据えるなら、まずは現役の事業者や子育て世代への支援を拡充し、高齢者等の非生産人口へは負担増を求める必要がある。町民の所得が増えれば税収も増えるので、それから改めて高齢者等への支援策を講じればいい。全ての人への十分な支援を同時にする事はできないので、何を1番大事にするか、優先度を決める必要がある、と思う/移住者対策より定住者にもっと目を向けて欲しい。長く住んでいる町民ほど置いてけぼりになっています/とにかく冬は灯油代がかかるし、寒くて水道管が毎年凍ってお金かかっているので補助金出してほしいです/ドラッグストアほしいです/新しい公園検討をお願いします。水遊びもできる場所/特に無し/今夏、夕陽がとてもキレイだった日に道路に出て夕陽をじっとながめている移住者の方々がいて、我が町の夕陽がキレイなことをあらためて気づかせてもらいました。先日、ハロウィーン用の菓子が陳列されて華やかな雰囲気になっていました。町に子供達がいるからこそその品揃えでしょうし、町内で子供達の姿を見かけると心が和みます/限られた予算の中であれもこれもというわけにはいかないでしょうから、皆で知恵を出しあってボランティア資源を活用できるような仕組みづくりを役場にはお願いしたいです。そうやって助け合いのネットワークができれば、町には SNS で情報発信している方々も多いことから、自然と町に人が集まってくると思います/町民皆に出来るだけ平等な街づくりをすることが前提だけど、町の発展(持続)に必要な時は【町民に説明の上】、ひとつのことに力を入れることも良いと思う。(中途半端が一番駄目)/下川町は、色々な人が、色々な所から集まってきて、面白い町になってきているのではないかと思います/子供達に沢山の自然体験をさせてくれた、森の生活のみなさん、キッズスクール、小さな町なのに習い事が充実している事、とっても良いと思います/商業高校以外に進学希望の子供達にも、多種多様な学びに繋がる支援が有ると更に良いと思います/子育て支援(医療・助成金)が充実すると、子どもがいる町民も嬉しいし、移住者も増えて、お店を利用する人も増えるんじゃないかなって思います/単身者も、子どもを産む不安がなければ結婚考えると思います…お金の不安や支援が薄いつてなれば離れてしまうと思う/高齢者支援と同じくらい、子育て支援があると良いんじゃないかなーと/特に体育施設は点在し、夏冬別々に使う施設が

多い。複合施設にすることによってコンパクトになり、また通年通して利用できることで存在価値や認知も高まる。例えば、ジャンプ台にジップラインの設置をし観光客を受け入れたり、クロカンコースを整備してトレイルランニングやマウンテンバイクが乗り入れる環境にすると通年使用でき、また大会など開催することによって集客も見込める。特にこのようなアクティビティは他の近隣市町村はまだ実施してない。また、近年降雪の時期が遅くなっているので例えばスキー場に人口降雪機を一機でも設置することによって少しの面積や距離でもスキー客やノルディック競技の強化につながると思う/車の移動もできて名寄まで行けるので下川町内での生活は概ね満足しているが、寝具をすぐに洗濯乾燥できるコインランドリーが町内にほしいと何度も思ったことがあったので、町営で作って欲しい/一の橋地区や上名寄地区へのコミュニティバスも運行して欲しい/このアンケートですが、web 回答で、一部選択できない項目がありました/沿道の街路樹や公園の整備(草刈り等)を、町民任せにせず、町も公区に助成金を出したりなど関わってほしい/30-40代の働き手が自分の得意な分野で、起業したりお店を開いたり農業や林業を始める為の「足がかりを作る為の環境」を整えてほしい。いきなり知らない町に越してきて、急に全てを0から始めるのはハードルが高い。例えば、ワンルームや1LDKのみの集住化住宅を作り、隣にはカフェの入ったコワーキングのスペースを作るなど。(共同キッチンや共同コインランドリーの設置などで、引っ越しの初期費用を抑える仕組みもほしい) 起業を希望する人には、コワーキングスペースで会社の登記が出来るなど。移住者同士の交流が図れるし、意外なコラボレーションが発生するかもしれない/点在している公園の一つにして、更に魅力的な遊具がたくさんある施設にする/人口減少の中でも、住みやすい持続可能なまちづくりに期待しています!/持ち家が欲しくても、土地の見つけ方などどこに相談したら良いか、どうすすめたらいかがわかりません。長く下川町に暮らしていくために、住宅環境を整えていくための相談窓口をもっと拡大、力を入れてほしいです/既存公共施設の柔軟な活用により町民による活動がしやすくなって欲しい。また、現状に合わない条例や規則の見直しを検討して欲しい/今残っている飲食店、企業が生き残っていける政策が必要/後継者不足、従業員不足を解決しないと今の規模の経営をしていくのが厳しくなる/町にお金が落ちる仕組みを商品券以外でもやっていく必要がある/移住してくる人を増やすのも大事だが、今いる下川で育った人達を大事にして欲しい。

今のままでいいと思っていたら外に出ていく人が減らない。人口が減るより町の活気がなくなることの方が自分は怖い/すべてを行うことはできない。限られた財源を生かすには、ビジョンが必要。そのビジョンに向けて行う取り組みには、根拠が必要。新しい先進的な取り組みの時は根拠は見通しとしてわかる可能性であることもある。幸せというあいまいなビジョンだと取り組みがぼやけて見える/町民の意見に対して検討しますとか、汗をかくというのでは、よくわかりません/先ず町議員は、職業ではないし、職業にはいけない役職だ。1日も早く報酬は、日割りにすべきだと考える。既に実施している自治体も増えている。報酬目当てで集まった者に良い考えを出せる訳がない。次に議会は、夜間にやるべきある。海外では、当たり前であるが、若い世代に政治に興味を持ち、参加してもらうため

にもは、是非夜間実施を実現して欲しい。年寄りの政治には、飽き飽きした。年寄りのために日本があるのではなく、若者のためにある日本になって欲しい/働きやすい環境、SDGsの意識や取り組み（環境に配慮するなど）は、まずは役場がなんでも率先してやれるといいのでは/なんでもイイからトコトンやってみたら/今回のアンケートを含めた調査はどんどん行うべき。その際は、職員ではなく、委託を行い、適切に分析ができる企業にお願いをするべき/実行していることをもっとアピールしてほしい/町の財政が厳しい中、公共工事等、優先順位を厳しく審査し実施してほしいです。未来世代に負の遺産を残したり、多大な負担を残さないために今何をすべきか、行政も住民も共に考えていく時代だと思いますのでよろしくをお願いします/下川町を外へ売り出す事も大事だが、まずは町民の暮らしを見つめなおしていただきたい/下川町がやっているSDGsが本当に環境改善に付与するのかを再チェックし真のSDGsを追求する。あらゆるレベルの自給自足を促進・援助する